

神戸百貨会
だより



★「具象人間五人展」

十二月二日から開かれる年末恒例の「具象人間五人展」が、今年も第六回を迎え盛大に行なわれます。元町画廊の（今年が開廊五十五周年にあたる）企画展として、本年最後を飾るにふさわしく、この五人展は楽しみな展覧だ。中西勝

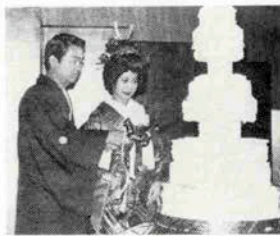


右から中西勝、鴨居玲、西村功、松本宏、河野通紀

村功 松本宏 河野通紀のともに充実した作家活動を続けて五人が今年はどうな作品を見せられるのだろうか？
期間は十二月二日（火）～十一日（木）△その間無休▽

★「栄弥」山崎繪也君結婚

お料理でお馴染み「栄弥」さんの若主人山崎繪也君（32）が堀田里美さん（23）と結婚、11月4日オリエンタルホテル大ホールで華燭の典をあげた。山崎君は、関学高・甲南大の出身、卒業後、東京つきち「田村」で修業、現在は「栄弥」さんちか店をとりしきっている。



おめでとうございます。お幸せに

る。新婦の里美さんは実践女子大の出身。ご実家は富山県東砺波郡で観世温泉を経営されている。新婦は大変な美人で、あいさつにも「ただ、うらやましい」という言葉が目立った賑やかな祝宴であった。

★リズムミカルに三愛の冬

冬の日を楽しくステキにするためのコートをついてあつめた「冬のフアッショニョー COAT FASHION DATE」が、11月15日（土）午後二時、三時三〇分、五時の三回にわたるさんプラザ三愛三階のスペーススタジオ前で行なわれた。



もっとも今年らしいニットラップ

そこで紹介されたコートたちはどれもこの冬のヤングにぴったりのものばかり。マント風のものの（ピッグルックの延長で）袖の変化を楽しむもの（重ね着ルックができる）オーソドックスなもの（さり気ない女らしさを）キルティングとニットラップ（手づくり風な味わい）。もっとも今年らしいよそおい）毛皮（この華でシヤレで気品のあるものが多い）とバラエティに富んでいました。グリスマスのころにはキャンドルやカレンダールのブレゼントも店頭でありますよ。

★ショップトビックス

★この夏はお休みしていましたが恒例のラウンドショップ神戸クリスマスバザールが50回目を迎え、一段と豊富な品揃えで十二月一日、明治生命ビル十二階に於て行なわれます。ヨシオカ スギヤ オカダ みよしや 元町バザーの五店が出店します。

★サノへの本店が今月3日オープンします。新築工事のため仮店舗で営業していたサノへ本店がもとの場所に三階建てになってお目見え／楽しみにです。

★クリスマススペシャルディナーのご紹介です。レストランブランドウブランでは12月21日・25日午後5時から、お一人様一万円で、フランス料理又は和食の好みの方を選べるクリスマススペシャルディナーが用意されています。

★レストラン北野クラブでも食事とダンスとショーが楽しめるクリスマスのパーティが用意されています。12月21日・25日、5時から。有名外人タレントのショーと神戸の夜景とフランス料理が楽しめます。お一人様一万円です。

★オリエンタルホテルのクリスマスは12月20日午後5時30分から大人二万円、小人一万円で朝丘雪路、ミュージカルアカデミーを迎えてのグランドパーティです。

★さんちかスイツタウンの案内です。風月堂では年末に、来年のエト、タウの形の干菓子が店頭に揃います。毎年、その年のエトにちなんでつくっているもので五百円です。ゴンチャロフでは、自由気人。モロゾフは喫茶部が少し広くなって待たなくすみそう。本年高砂屋も果心の上品な味が新年の贈答に好まれるとか。ヒロタ、亀乃井堂、ユーハイムコンフエクト、ユーハイム、ドンクとか菓子の本場神戸らしい味の街は、クリスマスケーキのシーズンを迎えます。すまじきにやかなりそうです。

ポケットジャーナル



★小松益喜

リガ風景展

75神戸市文化賞を受賞した小松益喜画伯は神戸市との姉妹都市であるソ連のリガ市を訪れ、約一カ月間に亘ってリガ風景スケッチを描きまくり、10月帰国した。

11月15日より11月21日まで「ぎやるりー神戸」で☆神戸市文化賞受賞記念展☆として「小松益喜八神戸姉妹都市リガ風景素描展」がひらかれ、スケッチが披露された。小松益喜画伯は日焼けした顔をほころばせながら「リガというのは素晴らしい町でね、ちょうど、神戸の居留地や北野町界隈に似た、北欧風の建物が残っていて、ほんとに嬉し



リガ市コルプス八番街

くなって、毎日時間を忘れて描きまくりましたよ、リガの方々に親切にしていただいて有難たいと思っています。

何しろ一人旅なもので、あまり言葉が判らないものだからこの取材旅行はエピソードがいっぱい一度などは、財布を忘れて飛びかけた飛行機をとめてもらったりしたものです」と語っていた。また、機会があればこれまでの全作品をあつめて展覧会を考えたいということである。

★松本幸三さん

神戸でリサイタル

テノール歌手の松本幸三さん(二期会関西支部会員)が来春1月22日、神戸文化ホールでリサイタル「松本幸三テノール独唱会」を開く。松本さんは39年大阪教育大学音楽科を卒業、40年同専攻科を終了し、各種コンクールの入選を経て、48

年毎日ホールでのリサイタルによって大阪文化祭賞を受賞。最近は二期会の「ボエム」でロドルフオを、またモーツァルトの「戴冠ミサ」のテノールソロなど活躍。



松本 幸三 さん

神戸でのリサイタルは初めてで、イタリア歌曲・カントオーネ・オペラ「トスカ」「リゴレット」などを唄う。伴奏は松本玲子さん。

「松本幸三リサイタル」11月22日神戸文化ホール 7時開演 九九〇円 後援/毎日新聞社・二期会・フラウエン・クロール

★夢とロマンの「絹の道」

神戸商大山岳部OBでつくっている稜線山岳会(網本義弘会長)が「シルクロード」踏査を計画している。

これはシルクロードの自動車による踏査および遺跡調査、各国の文化風土視察を目的とし、来年の2月15日から5月29日にわたりトルコ、シリア、レバノン、ヨルダン、イラク、イラン、パキスタン、アフガニスタン、インド各国を訪問、全行程一万七千キロ。全体費用が九百万円にのぼる大計画で

誕生日 ありがとう 運動



すばらしい誕生日

家庭で開かれる誕生日をみなさんの家庭では、どのようにされていますか。みなさんの家庭での誕生日の参考に、先日日本運動へ寄せられた手紙を紹介いたします。

「先日、息子の誕生日をいまして呼ばれた友達のお友達の持ってきたプレゼントも金額がはり、何かわかりきれない思いをいたしました。ところが、大分前にこの運動の紹介記事を新聞で読みました。それで今度は息子さんへプレゼントの代りに、みなさんにもよろしくお礼の言葉を添えていただくようお願いし、こちらの運動へ気持ちのプレゼントを添えていただきたいと思いますように、今回の誕生日の前にお友達のおあさきさんから息子さんに、この運動の話を聞いていただき、六人のお友達から六百元集まりました。お友達の名前と共に送ります。(中略)

さて、すばらしい誕生日をさせていただきました(尼崎市 主婦より)

○本運動から、早速六名の献金カードを発送しました。みなさんの家庭ではいかがですか。

誕生日がありが運動とは、精神薄弱問題の啓発運動です。みなさんの誕生日のお祝の中から意識的に百円節約して貯金していただく、各家庭でこの問題について話し合う機会をつくって下さい。このことを手がかりとしてわたしたちすべてが、精神薄弱児をあたたく包む雰囲気を広げると同時に、ひとりひとりがかけがえない生命について思いをめぐらせ、年に一度の誕生日を有意義にしようという運動です。

誕生日がありが運動本部〒651 神戸市真谷区御幸通8の16 神戸国際会館一階の郵便局の前 ☎25118161内線316

ある。全体は七つのコースに分かれている。



寺本 澤 委員長

(1)エーゲ海の遺跡周遊14日間コース(2/15/2/28)

(2)砂漠と遺跡の14日間コース(3/1/3/14)

(3)メソポタミアとベルシヤ文明14日間コース(3/16/3/29)

(4)マイブランテヘラン10日間コース(3/31/4/9)

(5)遊牧民族と共に三、一〇七、17日間(4/11/4/27)

(6)アラート共に走るヒンズークシユ18日間(4/29/5/16)

(7)ガンダーラ文明の旅12日間コース(5/18/5/29)

この計画に際して兵庫トヨタ自動車(滝川勝二社長)が同社創立30周年を記念してクラウンと整備士を提供することになっており財団法人21世紀ひょうご創造協会(砂野仁会長)が後援、帰国後、宝塚ファミリールンドなどでの「シルクロー

ド展」も企画されている。

磯崎山岳会シムクロード踏査実行委員会連絡先/生田区相生町2
神戸駅構内國鉄淡路屋内寺本澤委員長
長 〇三五一一一六八二

★豪華番組で

第二回 神戸五流能

昭和51年1月24日(土)

神戸文化ホール特設能舞台で第二回目の神戸五流能がひらかれる。

能楽は田村八白式を金春信高(金春流宗家) 草子洗小町は観世元正(観世流宗家) 切能は鞍馬天狗八白頭を宝生英雄八宝生流宗家が舞う。つまり、三流儀の宗家の立合能という豪華なもの。このほかに仕舞で金剛流の広田陸一、喜多流の和島富太郎が舞い、新春早々の神戸に古典芸能の精髄を披露する。



草子洗小町

兵庫県芸術祭特別公演というところで、兵庫県、神戸市が共催する。

入場券各ブレイガイド発売中・S四千円A三千五百円B二千円他

★華子さま神戸大丸の

いけ花展へ

兵庫県へ来られている常陸宮ご夫妻は、11月13日常陸宮様は午前中加東郡杜町



秋のいけばな展をご覧になる華子さま

の藤井電工株式会社社長をご見学になり、妃殿下華子さまは、大丸神戸店7階催場で開かれる昭和五十年兵庫県文化祭「秋のいけばな展」をご覧になった。午前十時、薄いピンクの帽子とツイースの可愛いお召もので、テーブカットをされ、案内役の肥原康甫兵庫県いけばな協会長夫妻の説明を聞かれながら、熱心に力作をご覧になった。午後からは、ご夫妻揃ってオリエンタルホテルで行われる昭和五十年度近畿地方発明表彰式に出席された。

★矢崎泰久VS中山千夏
本誌連載の「神戸情話」(49年7月号/50年6月号)でもおなじみの「話の特集」

美術ガイド



★兵庫県立近代美術館

国吉康雄展

★南蛮美術館

長崎の美術展

★香雪美術館

秋の取合せ名品展

★大丸百貨店美術画廊

現代大家美術新展

迎春用輪島うろし逸品展

名作絵画工芸特別展

巨匠・大家の名画工芸展

★KCCアートギャラリー

春しを業しむ小品展

★KCCギャラリー

第一回写団1716クラブ展

神戸商船大・神戸山手女子短大合同美術展

神戸海星女子学院写真部展

御影工高写真部展

★ギャラリースパーク

テレビ・新聞ニュース報道展

エマウスバザー

ダイハツオートフェア

スキーフェア

76カレンダー展

★さんちか広場

現美集団兵庫支部会員展

山本万司油彩展

根本正巳写真展

五牛会書道展

★ギャラリイ新光

浜松清はか玄黄展

グルーパ&A

古伊万里雑器およ

★ぎやるりー神戸

青山政吉水彩展

第3回工藤秀策油

編集長の矢崎泰久さんが、中山千夏さんとの対談集「精力舌論」を話の特集社から出した。いわく、「共存じ」両人が、右も斬ります、左も斬る。独断と偏見にみちた、毒々しく、華々しい、スキャンダラスな対談集。一部庄倒の読者へ愛をこめて」

悪口はどんな言おう／ええじゃないか、刑法改悪ほか話題満載で九五〇円。

★ユニークなお仲人所

「小泉バーティ」誕生

このバーティを主宰する小泉正巳さんは「最近では滅法忙がしくせがらい」時世、昔のように親切な月下氷人が少なくなった。実

際に仲人役というのは大変な役割。私どものバーティ

は調査を厳密にさせていた。だいたいでご入会いただくといったシステム、信用度

を第一にしているのが特色です」という。アドバイザー

も中西勝、望月美佐、細川董、たかもしも、佐藤廉さん

と月刊神戸っ子には馴染深いメンバー。こういったバーティが地域のなかで健全に育ってほしいものだ。

お問合せはニューポートホテル内一一三一号(252)一三八〇

★ロックミュージカルを

やりたいのです。

「ただ今のところメンバーは15人。会社員とか、学生

とか全員素人ばかり。でもみんな好きだから楽しみながらやっています……」

神戸にこんなミュージカルサークルがあるので。今までに六回オリジナルミュージカルをやったそう

で演じ物は「ちいさこべ」(山本周五郎原作)「竹くらべ」

(樋口一葉原作)などなど。宝塚好き？素人でも、初心者でも歌って踊って、もち

ろんレッスンはしますけど……。12月には「ちいさこべ」を再演して施設へ慰問

に巡ります。リーダーの竹森さんを中心にしたい若いグループです。参加なさりたい方は〇六二一—三三二七

△竹森〆まで。

花時計



「柳笑亭」秘話

「柳笑亭」この寄席が開かれて11月で満三年を迎えるにいたっている。

この「柳笑亭」の面倒を見てきたのが、馬野満雄氏で箸を商う「はしまん」のご主人である。

この馬野氏(43)は若い頃は新劇にとりつかれた

演劇青年であった。そして、商売をはじめそれが軌道にのつたところで、若い頃からの血が燃えた。それが「柳笑亭」を創る動機である。

「私は大阪人なんですわだから、上方ことばを大切にしたい」と切実に思

つた。「上方の古典落語こそ、上方文化のニュー

スを伝えるもの、これを継承するのは我々の努

めでしょう」という。落語は本来、生の声のとおる小屋がいい。こうして「柳笑亭」が生れた。

これを受けて、六代目松福亭松鶴(関西落語協会々長)が頑張る。そして現在では、出演者同人制が組まれ、桂枝雀、桂

春蝶、桂福団治、松福亭枝鶴が当番で四十数名のメンバーはいっつも出演で

きるという構えである。割制度でやっているの

で表向きには採算はとれている。だが年間百万ぐ

らいるの出演は馬野氏が引受けているようだ。このようにして文化が育てられていくのだ。この心意

KOBE POST

★書家の望月美佐さんが、十一月二十五日(三十日迄三越神戸店六階催物会場で「心の書・装いの書・くらしの書」をテーマに、書と

きもの、陶器などに描く美佐オリジナル作品を展示されました。初日二十五日はオーブニングパーティが開かれ、高橋孟さんの「モウ

想マンガシ」若手落語家による「お笑い大金集」など、美佐女士を開くので飲み、食べ、語り、遊ぶお祝い会が開かれました。

★十二月十九日(金)午後六時より神戸生田会館4F大ホールで、恒例の「マカンブラス・クリ

ズマスパティ」(主催者・今岡頌子、花柳芳恵子、上月倫子寺井昭子、藤本ハルミ、岡田美代中島嘉子、柳本薫、市村私子、高月昭子、中西美代子、小泉美喜子らによるたべる会のメンバー)がテ

ケット5000円。今年も趣好をこらしてのプログラムと賞品またマカシツァール・ダービーなどを愉快に行います。お申込み月刊神戸っ子迄 TEL(033)2246

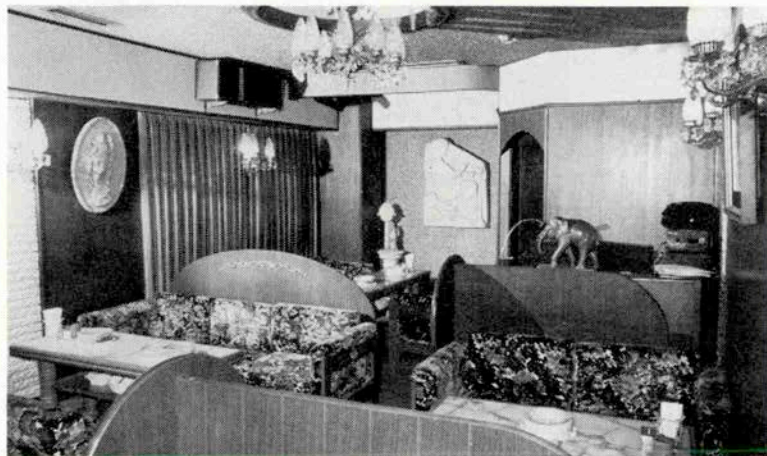
★十二月十日K・F・S主催のクリスマスパーティは、水曜日午後六時より9時迄生田神社会館で開かれます。プログラムの中でユニークなのは、ラウンデウエアショ

ーK・F・Sメンバーの遊びのデザインものや、神戸のメーカーものゲスト作品といる。チケット5000円お申込み月刊神戸っ子 TEL(033)2246

★デザイナーの山口昭さんが、六甲台に「AWORD」の事務所を開かれました。グラフィックデザインを中心、種々のデザイン計画を行います。「COPPA」はイン計画AIRはイラストレーション(人物、風景、建築)を制作三者トータルの仕事もやりたいと意欲的。

新事務所 〒555神戸市灘区六甲台町6-23 TEL(088)148111

Merry Christmas



きらめく神戸の夜を
あなただけの落ち着いた
メンバーズクラブで……

MEMBER'S CLUB

ホセイドン

神戸市生田区中山手通 1 丁目 88
TEL (078) 321-0491

かがやくシャンデリア
あなたの夜を華麗に彩る
サパー〈ジャルダン〉

SUPPER

ジャルダン

神戸市生田区中山手通 1 丁目 91-66
TEL (078) 391-0994



まだ遅くない

葉月一郎
え・小西保文 (題字も)



儀式

「まだ遅くないぞ」

もう一度、支局長が叫んだ。ノドの奥からしほり出すような声だった。

同時に、胸元をワシづかみした腕が戸波を引き寄せた。

鼻腔をいっぱいに開いた、喘ぎに近い呼吸が戸波の頬をよぎる。

のびきった無精ひげまでが、怒ったように突っ立っている……。

「まだ遅くないのやぞ」

ガブリと嘔みついてきそうな激しさで、三たび、その声が耳に刺さった。

「いやです。もう結構です」

視線が、からみあった。

だが、それも一瞬だった。一呼吸も置かぬうちに戸波の体は宙に浮き、加速をつけて墓地の土に叩きつけられていた。

「あらすじ」 神戸に君臨する大企業、兵庫製鉄（兵鉄）の公害をなくそうと、毎朝新聞神戸支局の石津支局長がキャンペーンを企画。取材をすすめていた。昭和四十五年秋のことだ。

仕事への情熱を失い、バリの女ユカとの情事におぼれていた戸波峻記者も、十年のキャリアを買われて参加する。たまたま静客にからまれていたところを助けてやった兵鉄秘書課の細川亜紀子と親しくなり、亜紀子は会社首脳の新戦略などをそのつど戸波に知らせて協力する。亜紀子の兄も記者だったが誤報事件のワナにかけられて自殺したのだ。

兵鉄の花房総務部長は二人の関係をききつけ、亜紀子を工場勤務へと配置がえる。新聞社にも記事とりやめの申し入れをしたらしく、支局長や泉田次長らは本社へ喚問され、キャンペーンは掲載直前に中止と決まる。傷心の戸波は、酒に溺れ激情の中で亜紀子をなぐり暴力的に犯し、絶望のあまり退社願を提出。その夜、たまたま出会った花房総務部長にひやかされ、殴ろうとして逆に路上に叩きつけられてしまう。ケガの見舞に訪れた亜紀子は「すべて、なかったことしよう」と告げるが、看病中のユカの愛情と献身に戸波の心は傾いてゆく。

一方、同僚の八木沢若手記者たちは、本社へ直訴して記事の掲載を実現しようとするが、居合わせた支局長らにとめられ、不発に終わる。一週間後、金原という男がアンケートを支局へ提供しにくる。それは地元住民の公害に対する激しい怒りをつづったものだった。

あざやか、としかいいようのないほど強烈な背負投であつた。

支局長が、はすみをつけて、そのままのしかかつてく。

熱い往復ビンタが、頬に鳴った。

「馬鹿野郎……卑怯もの……意気地なし……」

あとはもう訳のわからないなり声とともに、上司の拳は戸波の顔面に炸裂しつづけている。

不思議な快感が、そこにあった。

(ひよつとしたら、この中年男が、腹の中では泣いとるんやなからうか)

それに違いない——。確かさが、胸にあふれる。「温かい痛み」が、音をたてて皮膚を裂いた。

(もっと、なぐってほしい) と思ったとき、拳の雨は、やんだ。

横たわったまま、そつと目を開く。

深い秋のいろを帯びた青空が、真正面に広がっていた。疑いを知らぬ、どこか透明な空である。

儀式は終わった、と戸波は思う。

訣別のために、どうしても浴びなくてはならない洗礼ともいえる。手荒らく、温かく、そして、ひどく男くさい儀式——。

気がつくとき、支局長は背を向けてすわりこんでいた。肩が喘いでいた。

激しい動きのせいなのか、それとも泣いているのだからか。

三日が過ぎた。

神戸支局の編集室は、熱気のなかで燃えつづけていた。金原祐介ら地元の人たちの集めたアンケートに花が咲き、実がなったのだ。確認の取材を積み重ねるたびに、それは重厚な肉をつけていった。とくに、兵庫製鉄従業員のナマの声は、百戦錬磨の記者たちも息をのむほどの迫力があつた。

企業意識と住民感情との板ばさみの中で、彼らは彼なりに良心と闘い、悩んでいる。その赤裸々な声は、読むもののこころを打つだろう。

「読者ですねえ」

うめくように、八木沢がつぶやく。
「おれたちの仕事って、読者が後援してくれたら、何倍

もの厚みを持ってくるんだなあ」

「なにをいまさら、青くさいこというとるんじゃ」

支局長が怒ってみせる。が、声とは裏腹に頬はほころびている。

くらしい情熱をもて余していた日々がウソのような、晴れやかな活気が記者たちの回りにあふれた。

書き改められた原稿を点検していた泉田次長が、ふと顔をあげた。

「あす、本社へ行きます」

「うむ、おれも行こう。これだけ整えば、本社だって考えなおすかもしれんぞ」

「大丈夫ですよ」

そのとき、入口で高い声がした。思いがけない客は大阪本社地方部の池谷部長だった。

「やあ、突然で失礼」

この男にしては精いっぱいフランクなポーズで片手をあげると、窓側のソファに腰をおろした。

支局長とは社内的には同格である。が、年齢も社歴も古い部長は、やはり先輩めいた姿勢で支局長を手招いた。

そして、秘めごとを打明けるような口調で低くいった
「例の兵庫製鉄の件な、あれ、掲載OKになったよ」

「……………」

「きのう緊急編集局長会議が東京で開かれてな、そこで承認になったんや。承認というより、公害問題には社を挙げて積極的に取り組む。相手が一社であろうと、コンビナートのな数社であろうと、遠慮なく書いていこうと、まあ、そういう方針が決まった」

支局長は、なにか他人事でも聞いているような表情になった。遠い目で、部長を眺めるばかりであった。

「その方針でいくとなると、あのキャンペーン、まさに打ってつけの企画やな」

「しかし、この間まで、あれは……」

「そんなことは、もういいのや。とにかくな、あれほどタイムリーな力作は地方版だけじゃもったいない。本紙

の社会面で大々的に掲載していこうやないか」

あざとい豹変——。そのあざとさを恥じる風もなく、部長は言葉を重ねた。

「きつと本社でも評判になるよ。いかにもあんならしい鋭い企画やからなあ」

局長や本社という単語は飛び出すが、読者つまり住民側に対する意識が言葉になってこない。そのことに支局長はいらだった。

しかし、部長は「じゃ、よろしく」と、あっさり立ち上がった。いつもの熊のような足どりで、たちまち背中が消えた。

入れ替わりに八木沢と泉田がかけ寄ってきた。彼らは彼らなりに、聞き耳を立てていたのだ。

「支局長、あの原稿、解禁ですね」

支局長は、かすかに肯いた。むしろ、この男としては不きげんな表情にみえた。

「社会面で扱いたいそうだ」

「へーえ、そいつはまた急に……」

八木沢は、ちよつとおどけてみせた。そうしなれば、気持の表現のしようがないとでもいうように……。

「でも、よかった。粘った甲斐がありましたね」

「みんなにも、苦労かけたなあ。ほんとによくやってくれた」

指揮官らしからぬ、しょぼくれた口調だった。どうみても、それは勝利者の勝閑には聞こえない。

「ほかに何かあったんですか」

泉田が、すばやく察知したらしい質問を浴びせてきた。

「いや、なんや急に張りあいがなくなつてなあ」

苦笑まじりでいうと、急に支局長は八木沢を指さして喚いた。

「君、いますぐ戸波のところへ行つてくれ。いなかったら、神戸じゅう捜して、とにかく支局へ連れてきてくれ。」

「原稿解禁のこと、知らせていいのですね」

「当たり前や。あいつが、このキャンペーンの一、一番の功労者がなあ」

一気にどなると、声を落としてつぶやいた。

「あの腰抜け、何をボヤボヤしてやがるのや」

だが、その「腰抜け」はアパートにいなかった。そこはすでに引き払つていて「行先はわからない」と管理人の返事がかえつてきた。

朝早くの一番機というせいだろうが、大阪発の全日空宮崎便は意外にすいている。

中ほどの席に腰をおろし、座席ベルトをしめ終わると、戸波とユカは目を合わせて、どちらからと





もなく笑みを交わした。

新しい生活の拠点であるユカのアパートに引越した。二人一緒に昔屋の画廊で働くことも決まった。そしていま、何はともあれ、ユカの実家がある宮崎へ飛ぶ。そこで、結婚の正式な申込みをする。

それが、この三日間で決まったスケジュールなのである。

ユカが、頭をそっと戸波の肩に寄せてきた。

「とうとう、行くのね」

「ああ」

「ほんとに、いいのね」

「また、それをいう」

軽くならんで、肩を抱き寄せる。体温が戸波の体温に重なる。

スチュワードスが朝刊を抱えて回ってきた。一部受けて、機械的に社会面をひらく。

瞬間、心臓が凍った。頭の中が、ガンガンと鳴った。

「兵庫製鉄の公害源を衝く」

材木のようない見出しをトップに、社会面の七割を占めるキャンペーンが目に見えびこんできたからだ。

(やった)

鋭角的で、重量感あふれる記事だった。かなり書き改められた痕はあるが、明らかに戸波が取材し、まとめた、部分ものっている……。

(とうとう、やりやがった)

むさぼるように活字を追いながら、ふと吐息が胸底からわき上がってきた。それは、彼自身、敗残者という立場を確認させられたからにほかならない。

「なお、神戸の公害を考えるシリーズ“赤いけむり”を、あすから連載します」

末尾のお知らせ欄にまで目をやると、いったん目を閉じた。記者たちの顔が一人ずつ浮かんで消えた。

どんな曲折があったかは知るよしもない。だが、とにかく彼らは勝った。目的をとげた。その事実が、鋭いムチとなって戸波を打ちのめしてゆく。

飛行機が動いた。

エプロンから滑走路へ、やがて、軽いショックを残しながらフワッと浮上する。

「あ、飛んだ」

ユカが小さな叫びを上げた。

戸波の心の中を読めないまま、自らの感動に浸っているのだろうか。

しかし、ユカはすぐ真顔に戻った。ひどく思いつめた表情で、戸波をみつめた。

「お渡ししなければいけないものがあるのです」

改まった口調で前置きすると、足元のバッグの底から

紙包みをひっぱり出してきた。

それは、戸波あての郵便小包みだった。

「引越しの朝、配達されたの。ごめんなさい。ユカ、なんだか渡したらいけないもののような気がして、とうとう、ここまで持ってきてしまつて……。本当に、ごめんなさい」

いまにも泣き出しそうに顔をゆがめながら、くどくど

なかから出てきたのは、男もののセーターだった。黒い、ハイネック——それは、まさしく戸波自身のものである。亜紀子を、なかば力づくで侵したあと、破れたブラウスの代りにと彼女に与えたあのセーターに違いない……。

あの夜、そして翌朝の情景が、鮮烈によみがえった。ふたりを引き裂いた、残酷な一夜の一つひとつが——。

ユカが、おびえ、ひきつった頬でみつめている。しかし、それを気づかう余裕はなかった。

セーターの間からボトリと落ちた封書を認める
と、戸波はあわただしく封を切った。細い女文字に目を走らせた。

戸

戸波様

ひとり旅に出ます。

会社は、やめました。もう兵庫製鉄とは何の関係もなくなつたのです。

あなたがこの手紙を手にするころ、私は多分、兄が命を絶つたあの九州の町にいるでしょう。兄の友人が、そこで仕事を世話してくれるはずですから。いずれにしても、母の許や神戸には、二度と戻ることもないでしょう。

あなたが薄々感づいているように、私は汚れた女です。あの神戸港のヘドロみたいに汚れてしまつています。自分の意志に反し

て、好きでもない男に引きずられ、暗い夜を送り迎えていた、弱くて、ダメな女。大会社の秘書嬢なんて仮面をかぶって、ほんに愚かな半生でした。

相手の男性は、ご想像にまかせます。でも、もうその男を憎んだり呪ったりなんかしていません。責められるべきは、私自身なんでもうの。

あなたのセーター。ほんとは頂いてしまうつもりでした。だけど、迷つたすえ送り返すことにしました。過



と言訳をしている。

(なにが、それほどユカを躊躇させたのか)

差出人の名前を見ようと、包みを裏返す。その瞬間、

戸波は息をのんだ。

「細川亜紀子」

サインペンの細い字は、はつきりとそう書かれている。

ひきちぎるように紐を外す。包みをひらく。

「あ、これは……」

去と名のつくものは、あなたをふくめて、すべて葬ってしまわなくては……と思ひ直したからです。

その方があなたにも、そして、あなたの傍にいらつしやるひとにも喜んでもらえそうだし……。

元気で生きてください。

挫折した兄に代って、いつまでもペンを離さないでください。そして、なんの力もない市民のために、精いっぱい書きつづけてほしい。それが、私の最後のお願いです。

さようなら

亜紀子

いつの間にか座席ベルトを外していた。

無意識のうちに、飛行機から脱出するような行動へ移ろうとしていたのだ。

「書きつづけてください」——遠くに亜紀子の声を聞く、想いがする。

「まだ遅くないぞ」——支局長の囁声がそれに重なった。

talk and talk



<神戸っ子愛読者サロン>

★毎月「神戸っ子」を読んで、良く神戸の雰囲気が出ていと思う。
特にひかれるのは風景紹介の画家のスケッチ入りの頁である。

それに各商店の最も特徴の出してある商品紹介や、流行が見えて楽しいし、使用の紙の質が適当だと思ふ。編集後記と最後の頁のユーモアで「ああ、たのしかった」で結構、結構！

追伸、阪神間の美術館、その内容も紹介してほしい。

△大阪市南区末吉橋通2-17
第百生命保険相互会社関西総務課 森脇 宏

☆神戸風景のスケッチは、洋画家の方が多い神戸で、絵になる風景もあり、新年号からカラーの企画も考えていきます。乞ひ期待！美術館なるべくくわしく紹介したいと思ふ。

突然、ユカが腕にしがみついていた。イヤイヤをするように首を激しく振りながら、いまにもあふれそうな涙を必死にこらえている。

窓外の、はるか下界に神戸の街がみえた。ポートアイランドのすぐ東側の工場群が、赤黒い煙を吐き出している。

(兵庫製鉄だ)

訳のわからない衝動が、再び戸波を襲った。それは闘志ともいえる。静かな敵意と呼んでいいのかもしれない。

戸波は、かすかに胸震いした。

ふき上げる煙が目にしみたかのように、飛行機がぐんと高度を上げた。

(おわり)

永い間、ご愛読いただきました「まだ遅くない」も今回で完結いたしました。葉月一郎、小西保文両先生、本当に有難うございました。なお新年号から福元早夫（第四回ブルーメール賞文学賞受賞者）先生と山本文彦（二紀会）先生のコンビによる連載小説が始まります。どうぞお楽しみに。

ています。

△編集部

★金木犀の香りが一杯にただよって心が洗われていくようです。

神戸っ子10月号ありがとうございました。十周年を迎えたさんちかタウンのご意見の中の「コミュニケーション施設としての都市機能の一端を担う」に賛成です。ますます発展してゆく神戸の中心になってほしいと思います。「神戸の女は日本一」と同感です。ありがとうございます。

△宝塚市 丸本 明子
☆華房良輔先生の「神戸の女は日本一」あちこちから同感という声を聞いているみたいです。神戸の中につかっているといがいわからないのですけれど、華房先生ようこれから神戸でもってまっせ！それにしては編集部

△編集部

★「思いついたこと」

発行日が毎月何日かよく知りませんが、届くのはいつも中旬以降、時には二十日頃になる時があり、他の雑誌の感覚からすれば月遅れを読んでいるような錯覚に陥ることがあります。従って「神戸の催し物」ご案内が月初めからとなっているため、半分は終わった後ののです。もし発行が遅いのでしたら翌月にまた改めて掲載して欲しいと思います。

内容が、今のままでいいのではないですか。△岡山市須々木茂
★まことに申し訳ありません。発行日は毎月一日の予定です。十二月は五日迄に、新年号は年内発行で頑張っていますので、今しばらくお待ちください。目下、必死のバッチで追いかんでおります。カンニン！

△編集部一同

神戸のうまいもんとドリンクング

★日本料理

讃岐名代うどん **あこや亭**
神戸市灘区旗塚通7-5 TEL 231-6300
トアロード店 TEL 391-2538
兵庫駅前店 TEL 575-5306

和食 **くれない**
三宮生田新道浜側中央
KCBビル2F TEL 331-0494

かつぱう **吉本**
神戸市生田区加納町3丁目95-1
(ニュージャパン別館前) TEL 241-3450

鍋もの・おむすび **味の酒**
お茶漬・おはた
神戸市生田区北長狭通1の20 TEL 331-3648
三宮どんちかタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび **ふる里**
神戸市生田区北長狭通2の1
TEL 331-5535

たこ焼 **たちばな**
三宮センター街(川柳筋) TEL 331-0572

北海道郷土料理 **蝦夷**
神戸市生田区中山手通1丁目115
生田区東門筋東門会館ビル1階
TEL 331-7770

カニ料理 **婆娑羅(ばさら)**
神戸市生田区北長狭通1丁目18
三宮阪急西口北側レインボーラザ1・2F
TEL 321-6363

天ブラハウス **瀬戸**
美術喫茶
神戸市生田区山本通3丁目27の9
瀬戸ビル1F TEL 221-6548

★西洋料理

レストラン **アポロン**
デイベール
神戸市灘区八幡通5丁目6 TEL 251-3231

レストラン **鹿鹿皮<あらかわ>**
神戸市生田区中山手2-9 TEL 221-8547・231-3315

GALLERY & STEAK HOUSE **SAN-MON 三門**
神戸市生田区中山手通2丁目98/99 TEL 331-5817

ステーキハウス **れんが亭**
神戸市生田区下山手通2丁目34 TEL 331-7168

レストラン **セントジョージ**
神戸市生田区北野町1丁目130 TEL 242-1234

レストラン **男爵**
神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de la mode **花屋敷**
三宮フラワーロード市役所前 TEL 251-2109

鉄板グリル **きゃんどる**
神戸市生田区北長狭通2-22 TEL 331-1183

レストラン **フィッシャーマンズポート**
神戸港第4突堤ポートターミナル
TEL 331-0301

居酒屋 **ロス・ヒターノス**
生田区下山手通3丁目22
下山手セントラルハイフ
TEL 391-5431

レストラン **ムーンライト**
三宮・生田新道 TEL 331-9554
TEL 331-2509

グリル・鉄板焼 **BARBECUE & STEAK 月六段**
生田区元町通3丁目
TEL 331-2108

レストラン **スイスシャレー**
神戸市生田区北野町3丁目48アニエルマンション1F
TEL 221-4343

フランス料理 **ビストロデュリヨン**
神戸市生田区山本通2丁目40-1
TEL 221-2727

ピッツアハウス **ピノッキオ**
神戸市生田区中山手2-101
TEL 331-3545

レストラン **フック東店**
神戸市生田区栄町1-5-3 TEL 321-3207

ピザ&スナック **ガルの店**
灘区琴緒町5丁目1-7 西山ビル1F TEL 241-9025

ステーキハウス **グリル青山**
神戸市生田区中山手通2丁目112-2(トアロード) TEL 391-4858

レストラン **フック神戸店**
神戸市生田区栄町通2丁目24 TEL 321-3453

レストラン **元町フルーツホール**
元町1番街 TEL 331-1987

ピザ・パブ **ピザ・パテオ**
神戸市生田区元町通1丁目49(元町1番街)
TEL 331-9378

ナイト **火の鳥**
レストラン
神戸市生田区中山手通1丁目27
TEL 242-1330

スカンディナヴィア料理 **ゴックスタッド**
世界の民族音楽の店
生田区山本通3丁目18 間教寺院前
TEL 242-0131

メキシコ小料理亭 **ティファナーナ**
神戸市生田区中山手通1丁目4ノ12 パールコーポラスビル1F
TEL 242-0043

ステーキ&ドリンク **黒牛**
神戸市生田区中山手通2丁目39の36
TEL 241-3739

ドイツ風音楽レストラン **コーベ・ローレライ**
生田区北長狭通6丁目39
TEL 371-0086

★喫茶 **にしまら珈琲店**
宮前ビル
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 221-1872・231-9524

センター街店・神戸市生田区三宮町2丁目35
TEL 391-0669

北野店・山本通2丁目9 TEL 242-2467
(会館側) 3F事務所 TEL 242-1880

喫茶 **ガーデニア**
神戸市生田区東町113-1 大神ビル1F TEL 321-5114

珈琲 **モーツアルト**
神戸市生田区山本通2丁目98 グランドマンション1F
TEL 241-3961

ティー&スナック **サボテン**
神戸市生田区中山手通2丁目
(神戸女子短大前) TEL 241-7060

ティー&スナック **エポック**
神戸市生田区元町通3丁目(浜側) TEL 331-3694

コーヒーポット **メディタレーニアン**
神戸市生田区北長狭通3丁目(トアロード)アーバンビルB1
TEL 331-2050

★club **千**
クラブ
神戸市生田区下山手通り2丁目21 TEL 391-1077

club **飛鳥**
神戸市生田区中山手通1丁目117 TEL 331-7627

club **小万**
神戸市生田区東門筋中島ビル3F
TEL 391-0638・4386

club **さち**
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-7120

club **なぎさ**
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

くらぶ **うーげん**
三宮生田新道浜側中央KCBビル5F
TEL 331-8593

club **Moon Light**
BAR TEL 331-0886・391-2696
Club TEL 331-0157

クラブ **るふらん**
神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 331-2854

★STAND & SNACK **スカーレット北野**
お好み鉄板スナック
神戸市生田区北野町2 北野アーバンライク1F TEL 242-0076

ドリンク & レストラン **ベルビュ・ドール**
神戸市生田区中山手通2丁目101 大洋ビル2F
TEL 321-5677

スタンド **かてな**
生田区中山手通1丁目90 英健ビル1F
TEL 331-1316

洋酒ハウス **雑貨屋**
生田区下山手通2丁目8の6
(生田新道相良タカシ横上る) TEL 321-0260

スタンド **グラムール**
生田筋岸ビル地階 TEL 331-4637

スナック&ドリンク **姫**
神戸市生田区中山手通1丁目18 TEL 221-1950

カクテルラウンジ **サヴォイ**
高梁山側 テキの店北 TEL 331-2615

DRINKING IS AN ART OF LIFE **ウッドハウス**
神戸市生田区下山手通1丁目32 PHONE 078-241-7320

スナック **ビジービー**
神戸市生田区中山手2丁目 TEL 391-4582

居酒屋 **ボルドー**
生田新道浜側中央KCBビルB1F TEL 331-3575

Wine and something **珍地理屋**
神戸市生田区中山手通1丁目24-7
大和ナイトブラザ1F TEL 242-0288

サロ **神戸時代**
生田区中山手通1丁目28
モンシャウトコブキビル TEL 242-3567

ナイトイン **おしゃれ貴族**
神戸市生田区中山手通1丁目24-7
大和ナイトブラザB1 TEL 242-1925

スタンド **くる実**
生田区中山手通1の72 TEL 331-6985

キャンテイ
本店洋酒の店 神戸市生田区北長狭通2ノ3
tel 391-3060・391-3010

北店スーパとパンの店 神戸市生田区下山手通3ノ8ノ9
tel 331-3661

DRINK SNACK **スネカジリツ子**
神戸市生田区下山手通2丁目
永晃ビルB1 TEL 391-8708

music spot **サントノール**
トアロード店 生田区下山手通2丁目トア・ローク
tel 391-3822

北野店 生田区中山手通1丁目24-7
タイフナイトブラザ6F tel 221-3886

素舌洞 **でっさん**
神戸市生田区北長狭通1丁目258
TEL 331-6778

STAND **マシュケナダ**
生田区下山手通2丁目ちやいなタウン地下
TEL 331-5587

スナック **GASTRO**
神戸市生田区中山手通3-20
トアマンション TEL 231-0723

ティー&パブハウス **バスチャーリントン**
生田区北長狭通2丁目(トアロード) TEL 332-1125

純会員制 **エドワーズ倶楽部**
神戸市生田区北長狭通1丁目28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道 TEL 391-3300

サロ **アルバトロス**
生田区中山手通り1丁目24の7
大和ナイトブラザ2F-B TEL (231)3300

CAFE WHISKY **音楽の家・ETエトワト**
神戸市生田区三宮町3丁目 三宮センター街西入口
スカイアビル3F TEL 332-1755

スナック **山荘**
神戸市生田区北長狭通1丁目22 TEL 391-5823

スタンド **紋**
神戸市生田区北長狭通1丁目41-1 レンガ筋
TEL 331-8858

スナック **興志務楽亭**
神戸市生田区山本通2丁目60 パールライフB1
TEL 242-1977

SNACK **L&M**
生田区北長狭通1丁目25 生田新道ビルB1 TEL 321-3070

パブ&レストラン **アップランド**
神戸市生田区加納町3丁目1-34 TEL 241-8271

★Kobe Play Guide Map★

神戸のうまいもん＆ドリンキング



balon antique series

〈35〉ミニカー

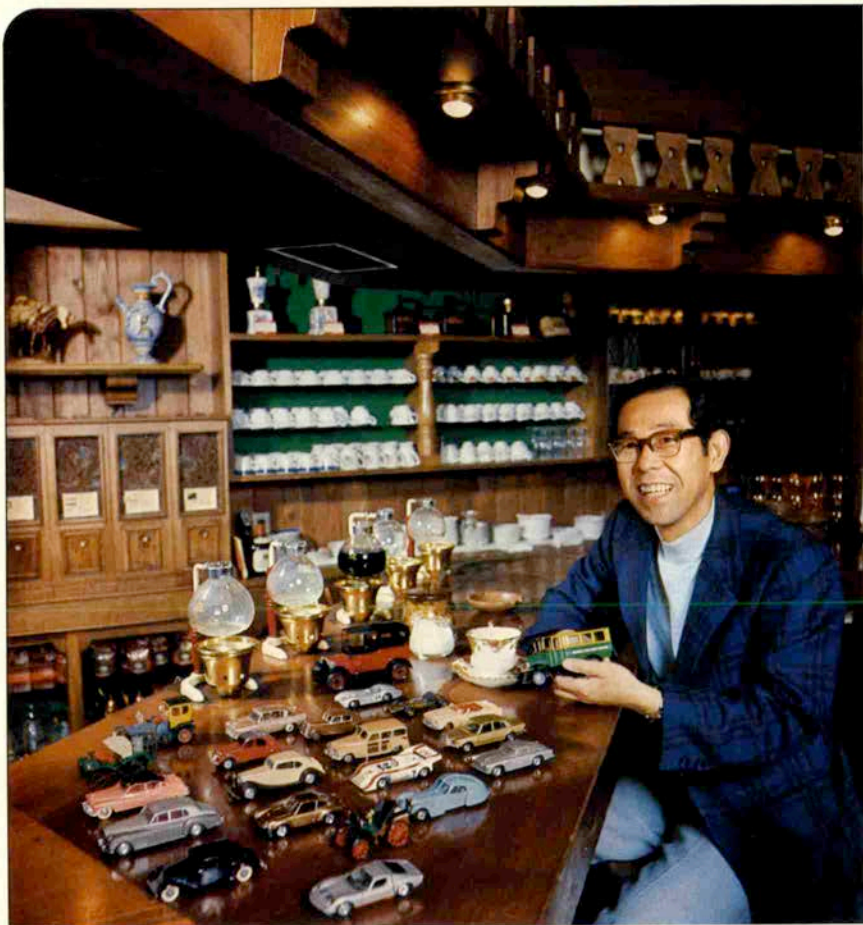
神林 誠さん

〈神戸大学農学部学生掛長〉

デパートでふと手にしたミニカー。全くのおもちゃではあるが、なんとなく魅かれたのが集め始めたキッカで10年来のミニカー収集。大阪を中心にした収集グループのメンバーであり、それはもう一流のグループ。そこで交換会をしたり、海外へ注文したりする。

「鉄くずみたいなものですよ」というが、色彩り豊かなそのミニカー、何百台、何千台と並べば、それは壮観。

センター街店にて
カメラ / 米田定蔵



★英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店
TEL 391-1758 AM11:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ トア・ロード店
TEL 391-1210 AM10:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ センター街店
TEL 391-1375 AM10:00~PM9:00迄

Christmas



クラブ ムーンライト

神戸市生田区北長狭通 1 丁目 24 (生田新道)
☎ 331-0157



クラブ 小 万

神戸市生田区中山手通 1 丁目 85 (東門筋) 中島ビル 3 F
☎ 391-0638・4386



クラブ 鈴

神戸市生田区中山手通 1 丁目 111
☎ 331-2403

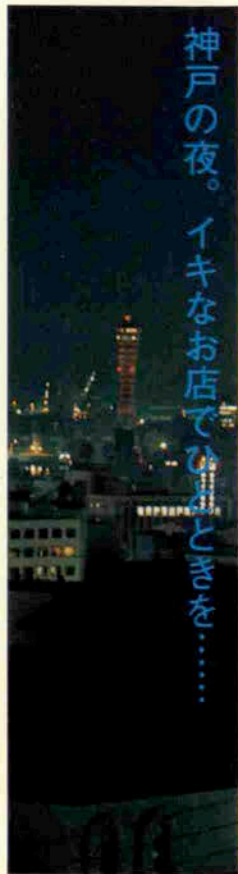


クラブ 飛 鳥

神戸市生田区中山手通 1 丁目 117
☎ 331-7627



Merry



スタンド マシュケナダ

神戸市生田区下山手通 2丁目チャイナタウン地下

☎ 331-5587



カクテルラウンジ サヴォイ

神戸市生田区北長狭通 2丁目12(金剛山西入る)

☎ 331-2615



酒 肆 ヌベール

神戸市生田区北長狭通 2丁目14

☎ 331-9005



スタンド くる実

神戸市生田区中山手通 1丁目72

☎ 331-6985



nightin

おしゃれ
貴族

夜に咲く薔薇は
あまく、せつなく
華麗な香りを放つ
〈レディースタイム〉
女性のために捧げる
甘美なおしゃれ貴族
のひとつときは（午後8時
一輪の薔薇指名制）との
出会いから始まる

神戸市生田区中山手1丁目24ノ7

大和ナイトプラザBF

TEL 078 (241) 0980

(242) 1925

PM 6:00~PM 12:00



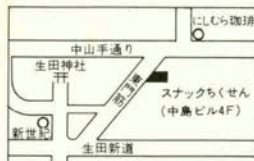
おしゃれ貴族のナイトたち

Merry Christmas



クリスマスパーティー、忘年会などにご利用下さい

ちくせんミュージックタイム
神戸のター坊による演歌熱唱 8:00p.m~0:00a.m.



スナック

ちくせん

生田区中山手通 1 丁目85(東門筋)中島ビル4F ☎331-3131

近藤正実・岩本文夫



PUB & RESTAURANT

UPLANDS

生田区加納町3丁目

1-34

☎ 241-8271



DRINKING IS AN ART OF LIFE 生田区中山手通1丁目32

WOODHOUSE

山内ビル

☎ 241-7320・7983

MERRY CHRISTMAS

山崎
ステーキハウス

生田区中山手通1丁目

前川ビル1F

☎ 391-3335



スナック &
ドリンク

姫

生田区中山手通1丁目18

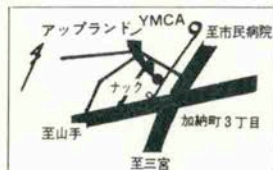
☎ 221-1950



☆〈雪が降る……〉どこからかアダモの歌声が流れて来る。そんな季節になりました。もう少ししたらジングルベルの響きが流れて来る……。そんな冬の夜をシャレた英国風パブ「アップランド」でゆかいに過ごしませんか。英国ウェールズ出身のD.A.トーマスさんがマスターのこの店は、本場の気安いパブの雰囲気とステキなライブミュージックの店として誰もが大いに楽しく飲んだりしゃべったりできるあたたかな店です。パブ野郎であるトーマスさんの面目躍如というところです。

☆ランチタイム (11:00A.M.~2:00P.M.) ランチ¥ 400 コーヒー、紅茶各¥ 200

☆ローストビーフ¥ 2,700 シュパーズパイ¥ 850 スターキ&キドニパイ¥ 600 コーニッシュパースティ(ミートパイ) ¥ 600 フィッシュ&チップス¥500 J&B、OLD、G&G各¥400 ビール¥ 300 平日11:00A.M.~3:00A.M. 日曜6:00P.M.~0:00A.M. 12月28日のみ休み。正月三カ日は6:00P.M.~3:00A.M.



アップランド



ヤマサキ

☆スターキハウス「山崎」は12月21日で満2周年を迎えることになりました。これもひとえに皆様方のお立立ての賜と一同感謝しています。今後ともご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

さて、12月に入りクリスマスパーティー、忘年会、新年会の季節となりましたが「山崎」ではご予算に応じまして各種パーティーの予約を承っています。ぜひご利用下さい。マネージャーの橋口までご連絡ください。ご相談をお受けいたします。

☆最上級神戸肉ステーキ¥5,000 サーロインステーキ¥3,000 テンダーロインステーキ¥3,000 車海老のバター焼き、アワビのバター焼き。ビール¥300 ボトル(OLD) ¥5,000 ボトル(ホワイトホース)、ボトル(カティサーク) 各¥7,000 5:00P.M.~1:00A.M. 日曜日休み

☆「ウッドハウス」お店の人紹介第4弾はビッグスター歌手チャーリー。彼はたびたび紹介してきましたのでプロフィールははぶきます。そのかわりステキなお知らせを……。来年4月10日土曜日午後6時半、神戸国際会館大ホールにおいて彼がリサイタルを開きます。彼の持っているすべてをこのステージで公開。ポピュラーからブルース、ロックまで何かとびだすやら楽しみなりサイタルです。ぜひ行ってやって下さい。なお、前売券は千円(「ウッドハウス」で売っております)。

あなただけの人、チャーリー歌う人。

☆年末年始の営業ご案内

12月31日④休業。1月1日⑤2日⑥3日⑦は5:00P.M.~1:00A.M. 4日⑧より平常通り営業いたします。1月18日⑨19日⑩20日⑪は臨時休業いたします。

☆営業時間のお知らせ。平日/5:00P.M.~2:00A.M. 日曜/6:00P.M.~0:00A.M. 年中無休

ビール(小) ¥300 水割り(オールド) ¥400 フィズ ¥500 おつまみ ¥100 スパゲティ ¥400 ピラフ ¥400 ほか。

ウッドハウス



ヒメ



☆ごじんまりとした可愛いお店——「姫」もこの秋満2周年を迎えました。いつ行ってもなごやかで上品なムードはママの人柄をしのばせます。寒い師走の夜も、この「姫」だけにはいつも春のあたたかさが漂っています。お酒はやっぱ零圓気で飲むもの。一ぱいの水割が心地よい酔いに誘うも、誘わないのもその店次第。ステキなママがいて、可愛い女の子たちがいて、飲む人の心と心が通い合うお店、本当の通のお店——それが「姫」なのです。

☆ボトル(ホワイトホース、カティサーク、リザーブ) ¥8,500 水割(リザーブ) ¥600 ビール¥400

6:00P.M.~0:00A.M. 日曜祭日休み